



春号

発行・編集：福祉のネットワーク永山

事務局：(社福) 多摩市社会福祉協議会

TEL：042-373-5616

第20号：平成28年4月

福祉のネットワーク永山だより

～誰もが安心して暮らせる地域を目指して～

見守りウォーキング始めました♪

～地域で守る子どもの安全～

「地域のため」「子どもの安全のため」一緒に活動しましょう。

- 日 時： 第2・4月曜日
午後3時30分～4時30分ごろ（祝日、学校長期休暇、雨天中止）
- 集合場所： 瓜生地区：グルメシティ前（永山商店街内）
永山地区：グリナード永山2F・マクドナルド前



瓜生・永山地区は、残念なことに多摩市の中でも子どもの犯罪遭遇率が高い地域です。福祉のネットワーク永山では、以前から子どもの見守りに取り組んできました。今回、子ども達の下校時の安全確保と、なにより顔見知りになることを目的とした「見守りウォーキング」を開始しました。

ルートは、多摩市立瓜生小学校・多摩市立永山小学校の学区内の公園を中心とし、東京都立永山高等学校の通学路も配慮しました。

★見守りルート紹介★

健康づくりも兼ねて、一緒に歩きましょう♪

途中からの合流や解散OK！
お気軽にご参加ください。



<瓜生地区>

グルメシティ前 (15:30) → 永山高校前 → 小野路第4公園 → 小野路第3公園
→ 永山第4公園 → 瓜生小前 → 永山第6公園 → グルメシティ前 (16:30)

<永山地区>

永山地区の民生・児童委員さんと一緒に活動しています。

グリナード永山 (15:30) → 滝の上公園 → 大橋公園
→ 瓜生公園 → グルメシティ前 (16:30) → 永山第3公園 → 永山小学校 → ベルフ永山広場



※子ども達の下校時間に合わせ、開始時間を変更しました。

◇ サロン5-21

■場所：タウンハウス永山5-21 集会所

■開催日：不定期、月に1回程度

地域活動のご紹介♪



永山5丁目21番地のタウンハウスの住民有志が「サロン5-21」を立ち上げた。多摩市社会福祉協議会の登録サロンとしては永山地域で5番目。これまで女性主体に10名程度が参加して何回かサロンを開いてきたが、1月は22日から3日間、集会所で「新春アート作品展」を催した。小学生の絵から個展を開く画家の絵まで、他にもさまざまな手作り作品が出展された。

これら作品は世代を越えた話題づくりが目的で、サロンは「子どもから高齢者までお茶を飲みながら交流しましょう」と唱っている。お互いの顔が見える地域にしたいという願いからだ。かつては子供会があったが、子どもたちは成人して独立、親世代が高齢化した。老人だけでは何か不測の事態が生じた場合、対応できずに困ってしまうという心配もある。助け合うコミュニティをつくりたいというのがサロンの究極の目的のようだ。

今後は月に1回の頻度でサロンを開き、椅子に座ったままでできる筋力向上体操も行い、住民の健康維持に役立てたいという考えもある。



福祉のネットワーク永山とは

☆福祉のネットワーク永山の事業で新たな仲間づくりを!

福祉のネットワーク永山は、永山地区の各団体、住民同士が連携することで様々な地域課題に向き合い、取組んでいます。皆さまのご参加お待ちしております!

☆福祉のネットワーク永山 今後の予定

- 定例会：奇数月第3土曜日
- 瓜生小地区防災組織担当者連絡会：偶数月第3土曜日など
- 永山小・多摩永山中地区防災情報連絡会：偶数月第3土曜日など
- さんぽ会：毎月第1、3水曜日 グルメシティ前10時集合
※寄り道や景色を楽しみながら、ゆっくりと歩きます。
- 見守りウォーキング：毎月第2、4月曜日 15時30分～（表面参照）
- まち歩き：参加希望者は当日集合場所へ
6月14日（火）新装小野路から小野路城址（グルメシティ9時）
7月12日（火）野川を下る②（永山駅9時）



※まち歩き年会費：¥500
（傷害保険代・写真代・資料代に充当）
※お弁当・水筒・タオル・交通費など
お持ちください。

サロン☆ふくし

この1月30日の土曜日、永山北公園に人力車が3台待機していた。永山4丁目のUR住宅のモデルルームに行く人を無料で乗せるというイベントだった。UR都市機構の前身、日本住宅公団が賃貸住宅を造って半世紀近い歳月が過ぎ、住民も高齢化しUR住宅の空き室も目立つようになった。やはり子どもから老人まで住んでいてこそ地域は街らしくなる。子育て世代がUR住宅に入居することが地域の活性化を図るためにも望まれている。

モデルルームは3DKの部屋を2LDKに模様替えしたもの。LDKを真ん中にして部屋が2室あり、夫婦と子ども2人であれば快適に暮らせそうだ。モデルルームには若い世代の男女が何組も見に来ていた。URは5室をリニューアルしたが、入居希望者が多くなれば2LDKタイプを増やす考えと聞く。さらに2LDKタイプが子育て世代を呼び込むと街が若返る。春が近いと思った。「人力車走る団地の春近し」（凡）